

# EMSニュース 第100号

2023.12.25

## 内部監査が終了しました

～目次～

内部監査が終了しました。

1～2 ページ

内部監査での有効事例の紹介

3 ページ

環境教育・環境研究  
作業部会の活動について

4 ページ

1 月期運用管理点検  
のお願い

5 ページ



クロージングミーティングの様子

11月に令和5年度の内部監査を実施しました。

10月から出雲EMSも新体制に移行したことにより、内部監査も外部機関による監査員講習を事務局からの簡易教育にする、監査員はEMS推進員からの選出とする、監査対象を各部署への監査のみとする、オープニングミーティングを廃止する等の変更を行い、監査員及び内部監査担当者双方の負担を軽減しつつも内部監査を実施することによるPDCAサイクルのC(確認)を担う形を維持することを目指しました。

未だ新型コロナウイルス感染症が治まっていないこともあり、病院区域は1チームに留め、学部区域2チームの3チームによる内部監査を行うこととしました。(1チーム3名ずつ計2チーム)監査は、実地監査前に被監査部局等へチェックリストを送付、回答されたチェックリストを基に各内部監査チームでどういった監査を実施したらよいか検討(レター監査)を行い、その後実地監査に臨むという方法により実施しました。

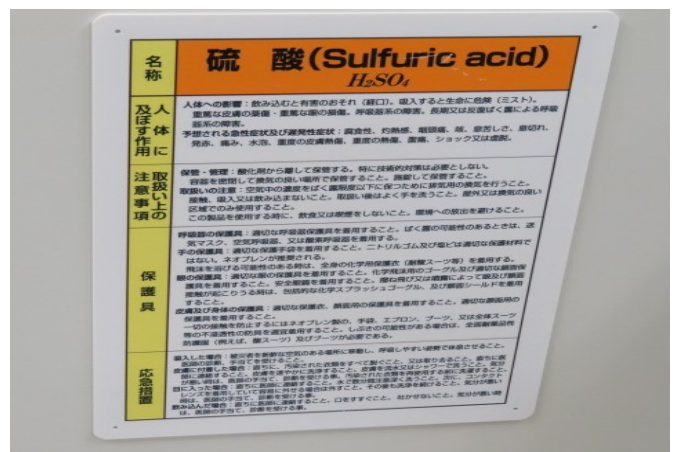
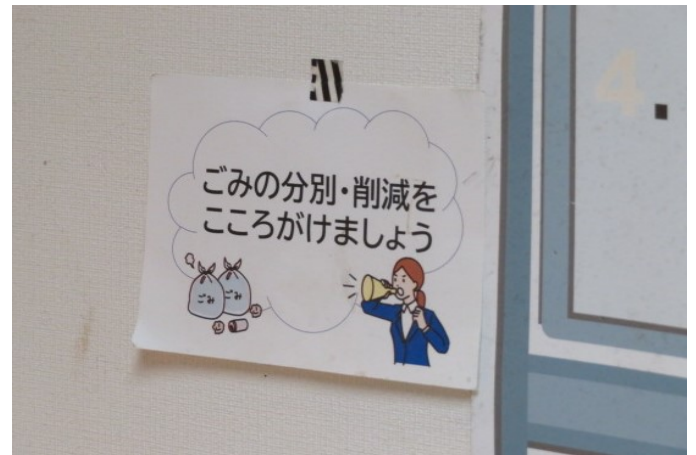
監査の最終報告を行うクロージングミーティングはオンライン方式により開催し、監査結果は、有効事例が11件、観察事項が2件でした。今後は、指摘された観察事項について対応していくことになり、確認、改善する事項についてはEMS推進員を通じて依頼をしますので、その際にはご協力方よろしくお願ひします。

内部監査員の皆さま、被監査部署の皆様、ご協力ありがとうございました。

出雲キャンパスEMS  
委員会

出雲キャンパス  
EMS作業連絡会

監査チーム(1~3)の監査の様子



## ～内部監査での有効事例を一部紹介します～

11月に実施した内部監査では、独自の工夫をこらした有効な取組をされている部署がありました。その中の一部を紹介します。

### <病態生化学>

保管庫からの毒劇物薬の取り出しは、原則担当者がいる時間帯に行くよう取り決めがされており、厳重に管理されていた。また、すべての化学物質の保管数は適宜検討され、減少に繋げていた。

床に起きているガロン瓶の保管には、転倒防止のために購入時の箱を利用するなど工夫を行っていた。(図1)

### <耳鼻咽喉科・頭頸外科学>

EMS基本教育研修未受講者に受講を促すため、カンファレンスルーム内のテーブルに未受講者リストを掲示し、未受講が認識しやすい工夫がされていた。(図2)

### <医療サービス課>

EMS基本教育研修受講率向上のため、課内全体へのメールによる周知のみならず、未受講の場合は個別に電話連絡を行い、受講を促されていた。

課内の廃棄物は1箇所にとまとめられ、個別の廃棄物の分別がわかるように、補足説明が貼り付けられていた。(図3)

### <薬剤部>

毒劇物の管理において、その使用記録はカードとWeb入力の2重で行われており、記入漏れ等の問題が発生しないよう工夫がなされていた。(図4)

(図1)



(図2)

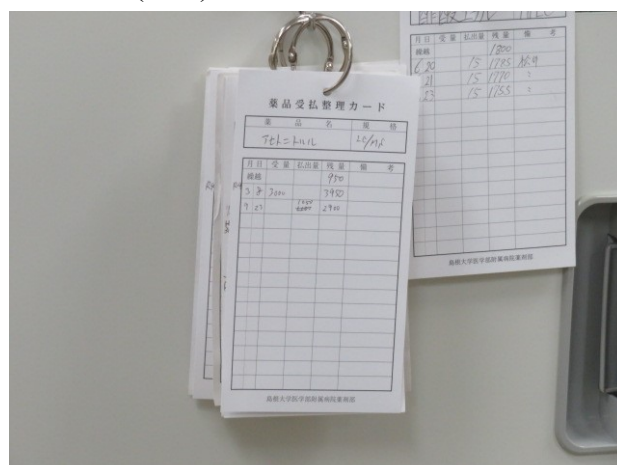


未受講者リストの掲示

(図3)



(図4)



# 環境教育・環境研究作業部会の活動について

環境教育・環境研究作業部会では本学の環境研究の結果を地域に還元する目的で平成19年より毎年、環境に関する市民公開講座を開催しております。

今年は健康寿命を延ばすために不可欠な運動として誰でも行える体操に焦点を当て、学校法人仁多学園 島根リハビリテーション学院の山崎健治先生を講師にお迎えして、「みんなでまめに長生き！～週2回、身体の芯から若返る体操！～」と題してご講演をいただきます。どなたでも参加できますので興味のある方はぜひご参加ください。当日受付もありますが、当日の準備のためにも前日までに下記の連絡先に電話、ファクス、メール、Googleフォームでお申し込みください。

日時: 令和5年2月3日(土)14時～15時30分  
 場所: 島根大学医学部ゼブラ棟(日本調剤)2階 だんだんカンファレンス室  
 連絡先: 島根大学医学部環境保健医学講座(担当:奥井)宛  
 電話 0853-20-2164 ファクス 0853-20-2160  
 メール p-health@med.shimane-u.ac.jp  
 Google フォーム: <https://forms.gle/bE9WfFWMstXanef7>



市民公開講座

みんなでまめに長生き！  
～身体の芯から若返る体操！～

週2回

学校法人仁多学園  
島根リハビリテーション学院

講師 山崎 健治 先生

日時 2024年2月3日(土) 14:00-15:30 (開場: 13:30)

場所 島根大学医学部(出雲キャンパス)  
ゼブラ棟(日本調剤島大薬局)2階  
だんだん  
※正面右手(病院側)に入口がございます。

対象 どなたでも参加できます

参加費  
無料

当日受付でも結構ですが、当日の準備のため、前日までに電話、ファクス、メール、Googleフォームでお申し込みください(裏面参照)。

お問い合わせ: 島根大学医学部環境保健医学講座 奥井 (TEL 0853-20-2164)

主催: 島根大学医学部 後援: 出雲市

出雲キャンパスまでのアクセス

出雲キャンパス 建物配置図

市民公開講座「みんなでまめに長生き！～週2回、身体の芯から若返る体操！」

参加申込書

当日受付でも結構ですが、コロナ対応のため前日までに電話、ファクス、メール、Googleフォームでお申し込みください。

日時: 令和5年2月3日(土)14時～15時30分  
 場所: 島根大学医学部ゼブラ棟(日本調剤島大薬局)2階 だんだん  
 連絡先: 電話 0853-20-2164 ファクス 0853-20-2160  
 メール p-health@med.shimane-u.ac.jp  
 Googleフォーム: <https://forms.gle/bE9WfFWMstXanef7>  
 島根大学医学部環境保健医学講座(担当:奥井)宛

申し込み日: 令和 年 月 日

参加者氏名	連絡先
	携帯番号・自宅電話番号
	携帯番号・自宅電話番号
	携帯番号・自宅電話番号

※参加者の個人情報(島根大学医学部内で)厳重に管理し、事務処理のみに使用します。

# 1月期運用管理点検のお願い

1月は、EMS活動について実施できているかどうかのチェックをEMS推進員の方を通じてお願いしています。

EMS推進員の方は、HPのアンケートに回答する形で入力をお願いします。Web運用管理点検は1年に2回(7月期と1月期)ですが、部署での活動を見直すチャンスとし、ごみの分別やマニュアルの掲示等実施できていない項目等については、この機会に改善をお願いします。

1月初めに各EMS推進員の皆様にメールにて点検を依頼します。締め切り:1月31日(水)

※入力はインセンティブポイント実績の対象となりますので、よろしくお願いします。

## 運用管理点検票(出雲キャンパス)

TOP > 大学紹介 > 環境への取組

2024年1月期 運用管理点検

※締め切り:1月31日(水)

※医学部EMS推進員と附属病院EMS推進員とアンケート入力サイトが分かれていますのでご注意ください。

☆医学部EMS推進員はこちら↓↓

3つのカテゴリーすべてお答え下さい。

(実験室がない部署は生活系とエネルギー系のみ回答してください)

[環境整備](#)

[エネルギー系](#)

[有害物質管理](#) (実験室がない部署は結構です)

☆附属病院EMS推進員はこちら↓↓

2つのカテゴリーすべてお答え下さい。

(診療行為がない部署は生活系とエネルギー系のみ回答してください)

[生活系](#)

[エネルギー系](#)

☆2023年7月期集計結果

[医学部](#)

[附属病院\(看護部\)](#)

[附属病院\(看護部以外\)](#)

## EMS事務局からのお知らせ

EMS事務局では、みなさんから**省エネのアイデアを募集**しております。

我が家での成功例など大学での省エネに有効なものがありましたら以下のEMS事務局までお寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。

学内関係者用には、EMS関係会議の議事録、EMS研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMSに関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「[キャンパス環境投書箱](#)」へお寄せください。

○島根大学出雲キャンパス EMS 事務局  
医学部会計課施設管理室環境マネジメント担当  
TEL 0853-20-2549  
FAX 0853-20-2049  
E-Mail [fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp](mailto:fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp)

○島根大学ホームページ「[環境マネジメントシステム](#)」  
出雲キャンパスでのEMS活動内  
キャンパス環境投書箱  
<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/s40lGkBPgJ>

